

私は指定校推薦で福山平成大学に合格しました。3年間、強化指定クラブであるバレーボール部に所属していたので、放課後はもちろん、休日も一日練習をするなど毎日厳しい練習がありました。初めは「部活が毎日遅くまであるから勉強ができなくてもしょうがない」と、甘えていました。しかし、部活動の先輩が毎日朝早くから自主練習をしている姿、選抜でありながら成績がクラスの上位であることを知り、自分自身を振り返るようになりました。そして、私もその先輩のようになりたいと思うようになりました。

選抜コースは、出前授業やフィールドワークが多くあります。これらを通して世界が抱えるあらゆる問題について学びました。児童労働を強いられたり、女性というだけで学ぶことができない子どもたちが世界には大勢いたりする現状を知り、学べる環境が与えられている私には「学ぶ責任」があるという考えに至りました。

私は将来保育士になりたいと考えています。福山平成大学のこども学科では近隣の保育園をキャンパス内に呼び込んでの取り組みがあり、実習授業も多くあることからより実践的な経験を積むことができると考えています。また、少人数であることから先生方によるきめ細やかな指導を受けられ、保育士になるために必要な知識や技術を身に付けることができると感じ、わくわくしています。

高校での学びを活かし、大学入学後も積極的に学んでいきたいです。学びは与えられるものではなく、自ら学んでいくことが大切だとこの3年間で気づきました。受け身になることなく、充実した大学生活にしていきたいと考えています。